

令和7年第8回東海市教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時 令和7年8月21日（木）
開会 午後1時30分
閉会 午後2時11分
- 2 開催場所 603会議室
- 3 出席者
教 育 長 鈴 村 俊 二
委 員 堀ノ口 香 織
委 員 久 野 友 士
委 員 石 川 真理子
委 員 木 村 敏 幸
委 員 村 上 直 人
- 4 欠席委員 なし
- 5 委員以外の出席者 なし
- 6 説明のため出席した者
教育部長 小 島 久 和
芸術劇場館長兼芸術総監督 安 江 正 也
学校教育課長 桜 井 正 志
学校教育課統括主幹 加 古 尚 毅
学校教育課主任指導主事 越 智 真 剛
学校教育課指導主事 池 田 森太郎
学校教育課指導主事 高 橋 民 子
学校教育課指導主事 加 藤 雅 尚
教員研修センター指導主事 是 枝 享 子
学校給食センター所長 正 城 彰 一
社会教育課長 永 井 伸 明
社会教育課統括主幹 佐々木 三千代
社会教育課統括主幹 栗 原 知 里
スポーツ課長兼アジア大会
カバディ推進室長 伊 藤 孝 英
中央図書館長 内 山 香 織
管理課長 中 島 達 也
文化芸術課長 阿 部 吉 晋
- 7 会議書記
学校教育課統括主任 神 野 敬 士
学校教育課主事 小 野 友莉香

8 議事日程 別紙日程のとおり

9 傍聴人 なし

10 協議概要

教育長（鈴木 俊二）

ただいまから、令和7年第8回東海市教育委員会定例会を開会いたします。

本日の議事日程については、あらかじめ配付いたしました日程表のとおり進めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

これより会議に入ります。

教育長（鈴木 俊二）

日程第1、「前回議事録の承認」を議題といたします。お諮りいたします。本案については、承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

教育長（鈴木 俊二）

御異議なしと認めます。よって、「前回議事録の承認」については、承認されました。

教育長（鈴木 俊二）

日程第2、「報告」を議題といたします。

報告のある委員はいらっしゃいますか。

教育長（鈴木 俊二）

ないようですから、これをもって「報告」を終わります。

教育長（鈴木 俊二）

日程第3、議案第26号、「令和7年度教育費補正予算の議会提出について」を議題といたします。教育部長から説明をお願いします。

教育部長（小島 久和）

（資料に基づき説明した）

教育長（鈴木 俊二）

これより質疑に入ります。質疑、意見の発言を許します。

教育長（鈴木 俊二）

ないようですから、これをもって質疑を終わり、採決いたします。お諮りいたし

ます。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。

教育長（鈴木 俊二）

続きまして、日程第4、議案第27号「令和6年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書の議会提出について」を議題といたします。学校教育課長から説明を求めます。

学校教育課長（桜井 正志）

(資料に基づき説明した)

教育長（鈴木 俊二）

これより質疑に入ります。質疑、意見の発言を許します。

教育長（鈴木 俊二）

ないようですから、これをもって質疑を終わり、採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

御異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。

教育長（鈴木 俊二）

日程第5、「その他の報告事項」を議題とします。

(1)から(4)まで、担当課長等から順に報告を求めます。

学校教育課指導主事、学校給食センター所長

(資料に基づき説明した)

教育長（鈴木 俊二）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

4番委員（木村 敏幸）

令和7年度（2025年度）第20回中学生親善交流事業（米沢市）の結果について、ひめゆりの塔の見学と平和祈念公園の見学時間が短かったとのことですが、今後はしっかり時間をとっていけると良いが、どのように考えているか。

学校教育課指導主事（加藤 雅尚）

教育委員会としても、そのように考えている。今年度より行程に変更があり、昨

年度までは渡嘉敷島で行っていた語り部の日程が、資料館見学の時間と合わさった形で、資料館を見学する時間が短く感じたとのことであったため、来年度からは見学の幅を広げていけたら、と考えている。

3 番委員（石川 真理子）

子どもの自立と未来を語る会（旧：進路ガイダンス）の結果について、参加者人数 91 名とのことであるが、東海市の不登校の数と比較すると少ないように感じる。PR の方法等はどのように行っているのか。また、ほんと東海が存在を知らない保護者が多くいる。ほんと東海の PR 方法等はどのようにしているのか。

学校教育課指導主事（高橋 民子）

保護者への周知の方法については、市内 18 校の保護者に案内の配布、近隣市町教育委員会への案内配布、他市町教育支援センターへ案内配布を行っている。教育委員会から e メッセージ等で周知していく方法もあるので、検討していく。ほんと東海については、広く紹介はしておらず、不登校傾向・不登校の保護者や子どもに紹介する形をとっている。ほんと東海についてのチラシ等作成できるよう検討していく。

2 番委員（久野 友士）

子どもの自立と未来を語る会（旧：進路ガイダンス）の結果について、要望として「小学校から不登校だった方の経験談も聞いてみたい」「ほんと東海を利用せず進学した卒業生の話も聞いてみたい」といった意見もあった。これらのことについても検討をして次年度に繋げていってほしい。

学校教育課指導主事（高橋 民子）

パネリストの選出について、ほんと東海の卒業生や、その保護者にお願いをしているが、引き受けてくれる方を見つけることが難しい状況にある。ほんと東海に通っていなかった不登校の保護者や当事者にパネリストをお願いすることは現状難しいが、小学生のほんと東海への入級等も増えていることから検討していきたい。

教育長（鈴木 俊二）

ほかにはないようですから、これをもって質疑を終わります。

教育長（鈴木 俊二）

続いて、(5)から(9)について、担当課長等から順に報告を求めます。

社会教育課長、スポーツ課長、中央図書館長、学校教育課統括主幹、学校教育課長
（資料に基づき説明した）

教育長（鈴木 俊二）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

3 番委員（石川 真理子）

第8回東海市ものづくり道場の結果について、とても盛況であった。事前に予約しないと参加できないブースがあったが、当日飛び込みで参加した場合ももっと楽しめるような工夫があるとより良いと感じた。

社会教育課長（永井 伸明）

当日参加ができるブースを増やせるよう調整していたところであるが、事前準備等があるものも多く、事前申し込み制が増えていることが現状である。今後も相談しながら改善していきたい。

5 番委員（村上 直人）

子ども司書体験講座の結果について、リピートが増えているのは良いことである。昨年は何名の参加があったのか。

中央図書館長（内山 香織）

令和6年の開催は19回で、76名の参加があった。

4 番委員（木村 敏幸）

第8回東海市ものづくり道場の結果について、自分も参加して、サイエンスショーを見るために待っていたが、15分遅れで始まった。ショーの内容については楽しく申し分ないが、予定通り進められるように改善していただきたい。また、事前申し込みのものだけではなく、当日飛び込み参加でも十分楽しめる内容であった。

社会教育課長（永井 伸明）

社会教育課としても1番の課題として捉えている。原因は2つあり、1つは事務局が予想していた以上に参加希望の方が待ってくれていたために、受付の機能が追い付いていなかったこと、もう1つはショーの開始直前に入場が集中してしまったことである。全体のプログラムを見直し、余裕を持った構成となるよう、来年度以降は受付の部分も含めて相談し検討をしていきたい。

1 番委員（堀ノ口 香織）

第8回東海市ものづくり道場の結果について、事前申し込みの人数と参加の人数の違いについて数え方はどのようなか。参加人数が定員に達しなくて、当日に参加できるものはあったのか。

社会教育課長（永井 伸明）

表の定員は、募集した人数で、参加者数というのは、申し込んで参加をした人数である。今年度より午後のキャンセルが出た部分に関しては、当日に受け付けて、抽選をした上で参加できるようにした。

3 番委員（石川 真理子）

第8回東海市ものづくり道場の結果について、当日キャンセル分を穴埋めする抽選を行うことについては事前に告知はなかったのか。

社会教育課長（永井 伸明）

チラシにその旨記載していたが、実際にどのような方法で行っていくかしっかりと決まっていなかったため、広くお知らせすることができなかった。今回の状況を踏まえ、次につなげていきたい。

教育長（鈴木 俊二）

ほかにはないようですから、これをもって質疑を終わります。

教育長（鈴木 俊二）

(10)その他について、何かありますか。

教育長（鈴木 俊二）

ないようですから、これをもって終わります。

以上で「報告事項」を終わります。

教育長（鈴木 俊二）

以上をもって、今回定例会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

これをもって、令和7年第8回東海市教育委員会定例会を閉会いたします。